

# 不正会計を防ぐ

下

「架空売り上げの疑いがあるときに、双方の会社の担当会計士が、互いに協力して確認にあたれないか」。18日に開いた金融庁の企業会計審議会。会計士によるチェック機能を強化する監査の新ルール作りに向け、企業経営者や会計士、学識者による議論が白熱した。

怪しい取引を見つけた場合、どうすれば鋭くメスを入れられるのか、この日のテーマだった。

「粉飾を見落とす会計士なんていない」。金の責任を重くする。年内融庁の幹部は当時、監査法人の言い分に怒りを隠さなかった。こうして、

「架空売り上げの疑いがあるときに、双方の会社の担当会計士が、互いに協力して確認にあたれないか」。18日に開いた金融庁の企業会計審議会。会計士によるチェック機能を強化する監査の新ルール作りに向け、企業経営者や会計士、学識者による議論が白熱した。

## 監査は「言い訳無用」

「架空売り上げの疑いがあるときに、双方の会社の担当会計士が、互いに協力して確認にあたれないか」。18日に開いた金融庁の企業会計審議会。会計士によるチェック機能を強化する監査の新ルール作りに向け、企業経営者や会計士、学識者による議論が白熱した。

「架空売り上げの疑いがあるときに、双方の会社の担当会計士が、互いに協力して確認にあたれないか」。18日に開いた金融庁の企業会計審議会。会計士によるチェック機能を強化する監査の新ルール作りに向け、企業経営者や会計士、学識者による議論が白熱した。



「架空売り上げの疑いがあるときに、双方の会社の担当会計士が、互いに協力して確認にあたれないか」。18日に開いた金融庁の企業会計審議会。会計士によるチェック機能を強化する監査の新ルール作りに向け、企業経営者や会計士、学識者による議論が白熱した。

会計士協会は不正の実例集をまとめている